学校番号	3010

令和8年度　　美術　　科

教科	美術	科目	絵画（洋画）	単位数	4 単位	年次	3 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生に絵画（日本画）・絵画（洋画）・彫刻・デザインの4コースより選択。３年生も同じコースを継続。２年４単位、３年４単位の計８単位 ・一斉授業 ・個人制

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
各時代の変遷や特徴的な表現形式について理解を深めるとともに，専門的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
表現及び鑑賞に関する創造的な思考力，判断力，表現力等を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
自らの主題に応じた表現技法を追求し、絵画表現の可能性を追求する態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	西洋絵画に関する知識・技術を身に付け、表現方法を研究し技法を工夫しながら、それらのことを展開させ、柔軟に応用している。	写生、古典の模写を通じて、西欧絵画の伝統的な材料や技法と空間表現についての基本的な知識の習得を踏まえて、アイデアの取捨選択の判断をしている。さまざまな表現方法に意欲的に挑んでいる。	西欧絵画への興味関心を持ち、見学や合評などに積極的に取り組んでいる。絵画に関する課題を発見し自己を探求する力を磨いている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	クラシックな表現	構成画の制作(伝統的な構図による)	a:西洋画の造形的な見方・考え方を働せ，対象のイメージや空間，形体などを把握し，洋画材料の特性について理解し生かすことができる。 b:的確に観察する力を基盤にして表現を工夫しながら与えられた課題に取り組んでいる。 c:繰り返し描写する力を高め，造形表現の追求に取り組んでいる。新しい知識を取り入れながよりよいものにしようとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況
1	クラシックな表現	クロッキー制作 人物のいる風景の習作制作	a:西洋画の造形的な見方・考え方を働せ，対象のイメージや空間，形体などを把握し，洋画材料の特性について理解し生かすことができる。 b:的確に観察する力を基盤にして表現を工夫しながら与えられた課題に取り組んでいる。 c:繰り返し描写する力を高め，造形表現の追求に取り組んでいる。新しい知識を取り入れながよりよいものにしようとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況
2	人物表現	人物画制作	a:西洋画の造形的な見方・考え方を働せ，対象のイメージや空間，形体などを把握し，洋画材料の特性について理解し生かすことができる。 b:的確に観察する力を基盤にして表現を工夫しながら与えられた課題に取り組んでいる。 c:繰り返し描写する力を高め，造形表現の追求に取り組んでいる。新しい知識を取り入れながよりよいものにしようとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況
2	モダンな造形に学ぶ	人物画制作	a:西洋画の造形的な見方・考え方を働せ，対象のイメージや空間，形体などを把握し，洋画材料の特性について理解し生かすことができる。 b:的確に観察する力を基盤にして表現を工夫しながら与えられた課題に取り組んでいる。 c:繰り返し描写する力を高め，造形表現の追求に取り組んでいる。新しい知識を取り入れながよりよいものにしようとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況
3	モダンな造形に学ぶ	自由な発想による制作	a:西洋画の造形的な見方・考え方を働せ，対象のイメージや空間，形体などを把握し，洋画材料の特性について理解し生かすことができる。 b:的確に観察する力を基盤にして表現を工夫しながら与えられた課題に取り組んでいる。 c:繰り返し描写する力を高め，造形表現の追求に取り組んでいる。新しい知識を取り入れながよりよいものにしようとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 振り返りシート	ワークシート 作品 振り返りシート 発表活動の状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度